

第13回 日中をめぐる経済・貿易環境と安定的な中国ビジネスの構築

オンライン(Web)形式による開催なので、オフィス、外出先、自宅等場所を問わず参加することができます。

関西学院大学・日本関税協会・東京商工会議所は、共催セミナー『ビジネスの流れを読む』の第13回として、「日中をめぐる経済・貿易環境と安定的な中国ビジネスの構築」をオンライン中継方式で開催します。

日中をめぐる経済環境は厳しさを増す状況下にあります。対米と同様に対中の貿易・ビジネス関係はいささかもその重要度が揺らぐことはありません。日本の最重要貿易相手国は米国と中国です。米国ではトランプ関税問題、中国では日中交流の冷え込み、中国経済の減速などいずれにおいてもリスクは顕在化していますが、日中貿易（輸出）は電子電機を中心として拡大している分野もあり、民間による継続的な経済関係の強化・再構築が今ほど大切な時期はありません。

日中をめぐる貿易・ビジネスは“中国を介した世界貿易である”という視点からしますと、中国市場を通じて我が国の貿易・ビジネスを再び拡大展望へ導くことは十分可能です。一方で、事業環境としてはアジアにおける中国系企業との競争の熾烈化という新たな課題があります。

本セミナーでは、安定的な中国との貿易・ビジネスの再構築を目指し、多角的・実践的な視点から解説と討議を通じて皆様のこれからの事業/ビジネスの推進の参考に供します。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

- 日 時： 2026年10月5日（月）13：30－16：00（予定）
- テーマ： 「日中をめぐる経済・貿易環境と安定的な中国ビジネスの構築」
- 主 催： 関西学院大学、日本関税協会、東京商工会議所による3者共催
- 形 式： ウェビナーによるオンラインセミナー
(関西学院大学東京丸の内キャンパスからのリアルタイム中継)
- 参加費： 無料
- 定 員： 500名(オンライン)
(先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。)
- 申 込： 2026年9月18日(金)締切
(申込方法は下記【お申込み方法】をご参照下さい。)

【お申込み方法】

以下のURLより、2026年9月18日(金)までにお申し込み下さい。

<https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=ndlf-mflbod-46b27b8ad36cf773d594ae6cd8012e3e>

※アクセスにあたっては、Ctrlを押しながらクリックください。上手くいかない場合は、ブラウザのアドレス欄にリンクをコピー&貼付ください。

入力フォームが表示されますので、所定の項目に入力の上、入力内容をご確認後、送信して下さい。

※上記URLでアクセスできない場合、関西学院大学東京丸の内キャンパスHPに記載の本セミナーのページよりお申込みください。

https://www.kwansei.ac.jp/t_marunouchi

お申し込み受付後、「申込受付完了通知」をご登録のメールアドレス宛に送信いたします。

【プログラム】

13：30～13：40	開会挨拶：関西学院大学・日本関税協会・東京商工会議所
13：40～14：25	基調講演「中国をめぐる貿易・ビジネスの現状と環境変化、日本企業の対応」 （仮題） （元）（株）東芝 中国室長 桜美林大学大学院長・国際学術研究科長 教授 雷 海濤氏
14：30～15：00	プレゼンテーション「最新の国際情勢と中国事情（経済・貿易・ビジネス） （副題）～日米中の情勢を踏まえた事業戦略～」 （仮題） みずほ銀行 理事、日中投資促進機構 代表理事・事務局長 岡 豊樹氏
	（休憩）
15：10～15：50	パネルディスカッション「これからの対中貿易・ビジネスにどう向き合うか （副題）～国際経済における中国の影響力増大と企業活動～」 パネリスト：雷 海濤氏、岡 豊樹氏、伊藤忠総研 産業調査センター 主任研究員 趙瑋琳氏 モデレーター：関西学院大学 フェロー 美野久志
	閉会挨拶：関西学院 常任理事 土井健司

【オンライン視聴について】

視聴用のURLは、セミナー開催日の1週間前を目途にメールでお知らせ致します。

【ご質問について】

ご質問については、可能な限り、お申込みの際に「オンライン申し込みフォーム」の下部にあります「関心事項・質問」欄にご記入ください（文字数：100字程度以内）。

【お問い合わせ先】

関西学院大学 東京丸の内キャンパス 担当：木村

電 話：(03)5222-5678

F A X：(03)5222-7033

メール：open-seminar-tk@kwansei.ac.jp